「あぜかり教育」～AtoZ（個別最適化）教育プラン

▼子供にかかわる『すべての人が総がかり』で畝刈小の子供たちをのばす学力向上プラン

【長崎市第５次総合計画】基本施策Ｇ１「長崎のまちを愛し、新たな時代を生き抜く子どもを育みます」

【第４次長崎市教育振興基本計画】１　確かな学力の向上を図ります　２　知・徳・体の調和を図ります　３　健やかな心と体を育成します　４　学校・家庭・地域の連携による教育の充実を図ります　５　子供が安全・安心に学べる教育環境を整備します

個別施策　Ｇ1-1「確かな学力の向上を図ります」

【合い言葉】
『ＡＺ教育』

児童一人一人の特性や能力に応じ，個別化された学習（ＩＣＴ活用，少人数指導，スモールステップ）によって個を伸ばす教育を行う。学習のねらいをしぼりこみ，全員が達成できるレベルと個に応じたゴール設定によって，クラス全員が達成感を得られる授業を目指す。

【小学校６年間を通して育てたい子供】
- ●学ぶ意欲があり，学習の習慣を身につけている子供
- ●基礎的基本的な知識や技能を身につけ、自ら考え判断し、表現する子供
- ●問題に対し，学んだことを活用して解決法を導くなど問題解決力を身につけている子供
- ●自分の考えを論理的にまとめ，すすんで,しっかりと表現できる子供

到達目標
- ○国語科・算数科における知識・技能の到達率８５％。
- ○そろえる活動達成率９０％

【児童の課題】
- ○国語科においては，文章を書くことに対しての苦手意識がある。また，漢字の書き取りも，習熟を高める必要があり，漢字の持つ意味と合わせて使い分けられるようにしていくことを求められる。
- ○算数科においては，全学年に共通して，文章題の題意をつかむことに課題があり，読解力を伸ばしていく必要がある。また，課題に書いてあることを読むことができても，具体的にイメージすることが難しく，課題を解決できないことがある。
- ○家庭学習への取組が低い児童がいる。

◆基礎基本の徹底◆

－　学　校　－

○基礎基本の定着を図る工夫（徹底・継続）
- ・振り返り活動
- ・「めあて」と「まとめ」
- ・１分前着席、30 秒黙想

○補充的な学習の充実
- ・習熟の時間の活用（スキル・チャレンジタイム）
- ・個別指導の充実（少人数指導・ＴＴ指導・習熟度別指導・校長検定）
- ・ＵＤを生かした授業の実践

－　家　庭・地　域　－

○スクールサポーターによる見守り（長期休業中の取組）

◆思考力・判断力等の育成◆

－　学　校　－

○各教科における「書く活動」「対話的思考活動」の充実

○「個別最適化された学習」を目指した校内研修の充実

○生活科・総合的な学習の時間の指導計画の見直し

○学習に生かす体験活動の充実

○読書活動の充実と学校図書館の活用

○児童集会など表現の場の設定

－　地　域　－

○図書ボランティアによる読み聞かせやお話会の実施

◆学習意欲の向上◆

－　学　校　－

○問題解決的な学習過程に沿った授業の展開と評価

○ＩＣＴ機器活用
- **・chromebook（キュビナ）活用**
  - →毎日の活用率 100％達成
  - →教職員のＩＣＴ活用研修の充実

○個別ゴール型学習の保障

○『家庭学習の手引き』に基づいた家庭学習課題の工夫

◆学習時間の確保◆

－　学　校　－

○日課の工夫
- ・授業開始時刻の厳守
- ・朝の活動，放課後等に習熟の学習時間の設定

○長期休業における ICT 活用
- ・chromebook（キュビナ）による電子ドリルの宿題の設定

－　家　庭　－

○家庭学習の習慣化
- **・「家庭学習の手引き」作成と配付**

◆教師の指導力向上◆

－　学　校　－

○校内研究の充実による個別最適な学びの実現。ＩＣＴ部・生活総合部・学習環境部・特別支援部の４つの部による取組

○日々の授業の工夫
- ・一人一人の子供への対応
- ・学習評価の基準や方法の確認

○初任者研修・経過年研修
- **・先輩教員による模範授業の実施**
- **・相互参観による授業研究**

○自主研修の推奨（時間の確保）

◆指導体制の充実◆

－　学　校　－

○校内指導体制の工夫
- ・少人数指導，ＴＴ指導，習熟度別指導の工夫
- ・配慮が必要な児童への個別支援体制
- ・校内適応教室（不登校支援）の設置

○特別支援教育の充実
- **・特別支援コーディネーターを中心とした支援体制**

○国際理解教育の推進
- ・英語専門教員や ALT による専門性の高い指導
- ・地域の外国人との交流

－　地　域　－

○学校関係者評価の充実

○子供たちへの学習支援

新　学力向上のための３つの提案　・「できた」「わかった」の笑顔があふれる授業　・「夢・憧れ・志」を共に育む家庭・地域との連携　・子供が成長する喜びを分かち合う職員室

『　学　び　を　支　え　る　素　地　づ　く　り　』

◆学　校◆

○そろえる活動で学校規律の確立
- ・１分前着席・30 秒黙想，姿育体操
- ・静かな教室移動で集中できる落ち着いた雰囲気づくり
- ・トイレのスリッパならべ
- ・丁寧な言葉遣い
- ・気持ちのよいあいさつや返事，無言清掃

○教師と児童生徒の好ましい人間関係の構築
- ・個人面談，月に１度の相談カード実施

◆家　庭◆

○基本的な生活習慣づくり（あはは運動の推進）

○自立へのサポート

○学校公開等への参加

○読書環境づくり
- ・家庭読書，親子読書の励行

○育友会との連携（授業参観・懇談会）

◆地　域◆

○地域行事での社会性育成

○地域の方々の学校教育への協力

○地域の安全確保

○地域各団体（自治会，育成協等）との連携

○スクールボランティアとしての学習支援，学習環境づくり

○学校評議員（支援会議），地域コミュニティ連絡協議会